

介護保険制度に対する国庫負担金の増額を求める意見書

平成12年に始まった介護保険制度は、3年ごとに見直しが行われ、昨年4月には第6期介護保険制度が開始しました。

こうした中、介護保険制度の改正に伴い、利用者への負担も増えています。超高齢化社会にむかう中で、安心できる介護保険制度構築のためには、さらなる国の支援が必要と考えます。

よって、あきる野市議会は、介護保険制度に対する国庫負担金の増額を強く求めるものです。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

平成28年3月25日

東京都あきる野市議会

提出先

内閣総理大臣、厚生労働大臣、衆議院議長、参議院議長